第36回北奥羽ナニャドヤラ大会開催要項

**１　目　　的**

日本最古の民謡といわれている「ナニャドヤラ」は、旧南部領（青森県南・秋田県北・岩手県北）を中心に、それぞれの地域の特徴を持ちながら、盆踊りとして唄い、踊り継がれている。こうした北奥羽地域に共通する伝統文化としての「ナニャドヤラ」を継承、発展させるとともに「ナニャドヤラ」を通して北奥羽地域間の「ひと・もの・文化」の交流促進と、北奥羽圏域の活性化を図ろうとするものである。

**２　主　　催**　　ひろのイベント事業実行委員会

**３　特別協賛**プライム下舘工務店、沢川電気

**４　後　　援**

岩手県、北奥羽開発促進協議会、北三陸「あまちゃん」観光推進協議会、久慈広域観光協議会、主要地方道八戸大野線整備促進連絡会、やませデザイン会議、東京大野つばさ会、在京たねいち会、岩手日報社、デーリー東北新聞社、東奥日報社、ＮＨＫ盛岡放送局、ＩＢＣ岩手放送、テレビ岩手、岩手めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手（１７団体予定）

**５　期　　日**　　令和７年８月18日（月）

**６　日　　程**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 催事名 | 時間 | 内容 | 場所 |
| 大会受付 | 12：00 | 参加団体等受付 | 大野小学校校庭 |
| 街頭流し踊り | 14：00 | 参加団体による流し踊り(審査対象外) | 大野地区中心街 |
| 開会セレモニー | 16：00 | オープニングアトラクション優勝旗返還、主催者・審査委員長挨拶等 | 大野小学校校庭 |
| 舞台審査 | 16：45 | 踊り・唄・太鼓・チームワークを総合的に審査 |
| アトラクション | 19：30 | ゲスト出演により大会を盛り上げる |
| 表彰式 | 20：00 | 舞台審査参加団体の表彰 |
| 特産品等販売コーナー | 12：00～21：00 | 町内外の特産品等出店販売 |

**７　会　　場**　　岩手県洋野町　大野地区中心街及び大野小学校校庭

**８　参加区分**

**（１）一般参加の部**

審査の対象となり、街頭流し踊りと舞台審査の両方に参加するものとする。１チーム概ね２０名～３０名（太鼓の有無は問わないが、太鼓有りの場合は上限７張を含む人数）の編成とする。

**（２）オープン参加の部**

審査の対象外とする。街頭流し踊りのみの参加とし、学校、子供会、職場、その他団体・個人等で編成するチームとする。概ね２０名以上のチームには奨励金として５万円を贈る。

**９　審査委員**　　有識者７名以内で構成する。

**10　審査方法**

　　特設ステージ上での唄いながらの輪踊りを審査する。

持ち時間は１チーム５分以内（入退場時間を含む。）とし、マイクの使用本数は３本以内とする。

**11　審査基準**

「踊り」「唄・太鼓」「チームワーク」等を総合的に審査する。なお、前年度最優秀チームは特別招待チームとして審査対象外とし、次年度から一般参加扱いとする。

**12　表　　彰**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 点数 | 表彰 | 副賞 |
| 最優秀賞 | １ | 実行委員長賞岩手県知事賞 | ２０万円  |
| 優秀賞 | ２ | 実行委員長賞洋野町長賞 | １０万円  |
| 伝統文化賞 | １ | 実行委員長賞北奥羽開発促進協議会長賞 | １０万円  |
| 一人一芸賞 | １ | 実行委員長賞洋野町議会議長賞 | ７万円  |
| １ | 実行委員長賞（一社）洋野町観光協会理事長賞 | ７万円  |
| １ | 実行委員長賞新岩手農業協同組合長賞 | ７万円  |
| 奨励賞（入賞以外の参加チーム） | － | 実行委員長賞 | ７万円  |

* その他　　特別招待チームに対し、金一封（１０万円）を贈呈する。

**13　申込期限**　　令和７年７月25日（金）　※郵送の場合当日消印有効

**14　その他**

流し踊りでの自動車の使用は禁止とする。

**15　申込及び問合先**

　　ひろのイベント事業実行委員会

　第36回北奥羽ナニャドヤラ大会実施部会事務局

　　（洋野町役場大野庁舎地域振興課内）

　　〒028-8802　岩手県九戸郡洋野町大野８－47－２

　　ＴＥＬ：0194-77-2111（内線216）　ＦＡＸ：0194-77-4015